

図) 調整池の分布状況

## (2) 土地等の雨水貯留浸透機能

### ① 校庭、公園、駐車場その他広い土地を利用した施設

### ② 庁舎、病院、体育館その他の大規模な建物又は工作物

広い土地や大規模な建物等では、それらが有する空間を活用することにより、一定量の雨水を貯留または浸透させることができる。そのため、当該土地等の所有者は、本来の用途や機能を損なわない範囲内において、雨水貯留浸透機能を備えることが望ましい。

なお、計画地域内においては、126箇所の学校、147箇所の都市公園(3,000㎡以上)、111箇所の官公庁施設・大規模公共施設がある。

### これまでの取組

国、県及び市町は、下表に示すとおり、学校の校庭、都市公園、庁舎、道路等において、雨水貯留浸透機能を備えるための施設を整備している。

主体	施設名	機能の概要
国	神戸地方法務局 伊丹支局	貯留量72m <sup>3</sup> 、浸透舗装、浸透柵 [伊丹市昆陽1]
	国家公務員宿舎	貯留量823m <sup>3</sup> 、浸透柵(駐車場) [伊丹市昆陽東]
兵庫県	尼崎総合庁舎	透水性舗装 500 m <sup>2</sup> 、貯留壁設置(延長 50m、高さ20cm)(駐車場)
	県住宅供給公社 賃貸住宅	貯留量73m <sup>3</sup> (地下)、浸透舗装、浸透柵 [伊丹市南町]
	県道尼崎宝塚線他	透水性舗装91,904m <sup>2</sup> ※1
猪名川町	町道上野5号線他	透水性舗装5,150m <sup>2</sup> ※1
川西市	市道1号線他	透水性舗装31,695m <sup>2</sup> ※1
	川西南中学校	貯留量748m <sup>3</sup> 、貯留水深10cm(校庭)
	総合体育館	透水性舗装6,700m <sup>2</sup> (駐車場)
	プロペラ公園	浸透柵16箇所
宝塚市	市道	透水性舗装5,156m <sup>2</sup> ※1
伊丹市	<small>きたほんまち</small> 北本町公園	貯留量524m <sup>3</sup> 、貯留水深56cm(地表)
	いたみホール	貯留量900m <sup>3</sup>
	スワンホール	貯留量70m <sup>3</sup>

	市営浄水場	貯留量 4 m <sup>3</sup>
	市立図書館	貯留量120m <sup>3</sup> (地下)
	市道山田伊丹線他	透水性舗装225,236m <sup>2</sup> ※1
	民間開発等※2	透水性舗装95,211m <sup>2</sup> 、浸透管787m、 浸透柵5,745箇所
尼崎市	双星高等学校	貯留量316m <sup>3</sup> 、貯留水深20cm(校庭)
	もすりん橋公園	貯留量312m <sup>3</sup> 、貯留水深20cm、
	戸の内公園	貯留量200m <sup>3</sup> 、貯留水深20cm、
	市道等※3	透水性舗装19,853m <sup>2</sup> 、浸透管約30km、 浸透柵4,696箇所、
	民間開発等	透水性舗装72,542m <sup>2</sup> 、浸透管約129km、 浸透柵44,744箇所

※1)H25対策協議会資料を基に集計

※2)全市域 H23.4時点

※3)全市域 H26.3時点(国、県の施工(開発)分を含む。)

### 今後の取組

これまでの取組を継続・発展させるとともに、建物等を新築・建替する場合、当該施設の所有者は、雨水貯留浸透機能を備えるよう努める。また、その機能維持を図るべく、適正に管理する。

なお、現時点で実施が具体化している取組を下表に示す(予定・検討中を含む)。

主体	施設名	備考
兵庫県	県営伊丹野間住宅	駐車場貯留
	県立尼崎高等学校	校庭貯留(平成28年度着工予定)
川西市	(仮称)中央公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地下貯留(800m<sup>3</sup>)</li> <li>・ 中央北地区特定土地区画整理事業</li> </ul>

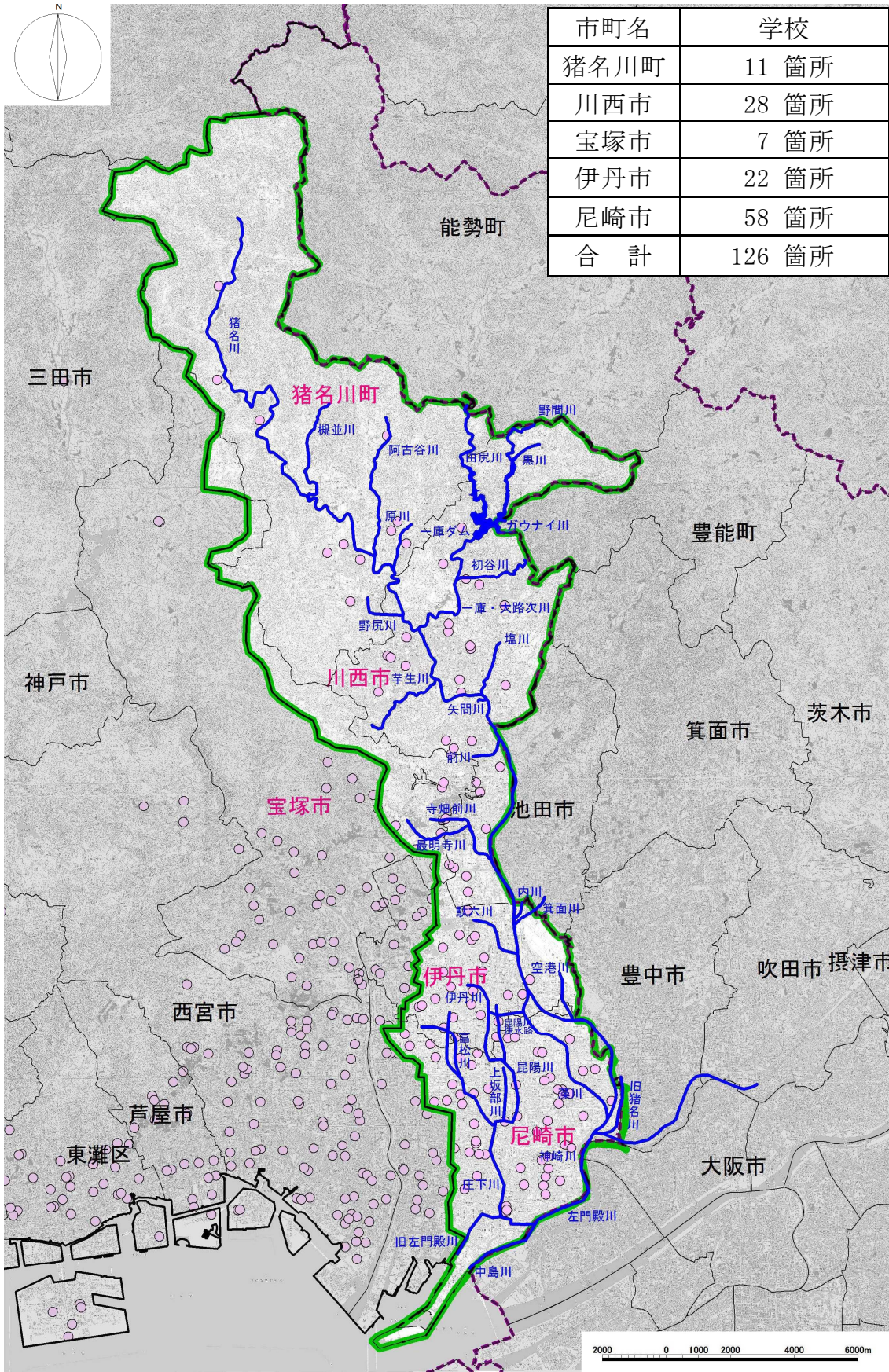


図) 学校の分布状況

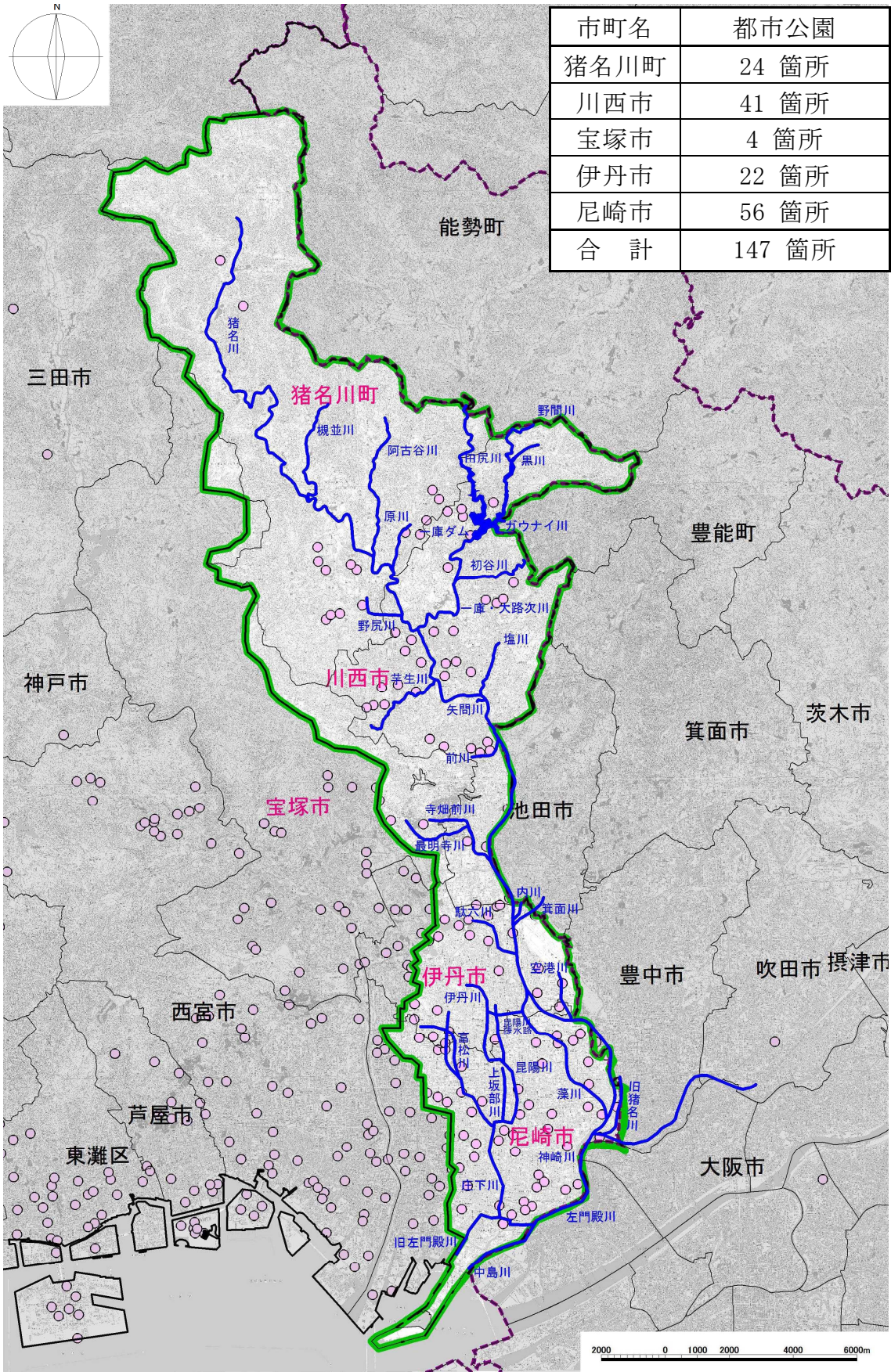


図) 都市公園の分布状況(供用面積3000㎡以上)